記者発表資料

平成２２年９月２９日
酒田河川国道事務所

日本海沿岸東北自動車道（温海～鶴岡）
堅苔沢（かたのりざわ）トンネル貫通式を行います

～ これで温海～鶴岡間のトンネル５本中５本目が貫通し
供用に向けて大きく前進します～

平成１６年１月から国土交通省が事業主体となり整備を進めている日本海沿岸東北自動車道（温海～鶴岡間：延長２６km）改築事業の堅苔沢トンネル工事において、施工業者主催による貫通式を下記のとおり行いますのでお知らせします。

記

〇堅苔沢トンネル貫通式

・場　　所 ： 山形県鶴岡市堅苔沢地内

・開催日時 ： 平成２２年１０月５日（火） 午前９時３０分より

・主　　催 ： 鹿島建設株式会社　東北支店

貫通式の工事概要、詳細内容については別添資料をご覧ください。

〈記者発表先：鶴岡記者会、酒田記者クラブ、山形建設業界専門紙〉

問 い 合 わ せ 先	
【記者発表】 国土交通省　東北地方整備局 酒田河川国道事務所 〒998-0011 酒田市上安町一丁目２－１ ＴＥＬ：０２３４－２７－３３３１(代) 副所長（道路担当）堀　喜代志（内線２０５）	【主催者(施工業者)】 鹿島建設株式会社 東北支店　堅苔沢トンネル工事事務所 鶴岡市三瀬宮ノ前５７－６ ＴＥＬ：０２３５－３８－９００８ 担当：柴田、永瀬

【貫通式の詳細内容】

式典名　　日本海沿岸東北自動車道（温海～鶴岡）　堅苔沢トンネル　貫通式

開催日時　　平成22年10月5日（火）
午前9時30分開始　　午前11時終了予定
（受付　午前9時00分より9時20分）
※午前9：00までに集合場所（南坑口）にお集まり願います。

開催場所　　山形県鶴岡市堅苔沢地内
（日沿道堅苔沢トンネル坑内）

主催者　　鹿島建設株式会社　東北支店

次第（予定）
1. 開　式　之　辞
2. 貫　通　之　儀
3. 貫通点清め之儀
4. 通り初め之儀
5. 酒樽渡り之儀
6. 事業経緯説明
7. 来　賓　祝　辞
8. 施工者挨拶
9. 鏡開き之儀
10. 乾　　杯
11. 岩ゆり太鼓披露（小堅小学校児童）
12. 万　歳　三　唱
13. 閉　式　之　辞

出席者服装　　平服または作業服

【工事概要】

日本海沿岸東北自動車道（温海～鶴岡）
堅苔沢トンネル（仮称）の概要

◆諸元等

所　在　：　鶴岡市五十川～堅苔沢

延　長　：　１，９９３ｍ

車線数　：　２車線

◆トンネル概要

・日沿道（温海～鶴岡）で最後に貫通するトンネル。

・１，９９３ｍの延長は日沿道（温海～鶴岡）で３番目に長いトンネルとなる。

①温海トンネル　6,022m
②小波渡トンネル　2,496m
③堅苔沢トンネル　1,993m
④天蜆山トンネル　1,025m
⑤三瀬トンネル　544m

・トンネル掘削は平成２０年５月に南側から着手。

・掘進速度は、１ヶ月あたり平均で約７１ｍ。

◆工事の特徴

１）探り（削孔検層）の実施

・工事区間は岩層の変化が激しく、地質や断層破砕帯を事前に確認し掘削した。探り（削孔検層）は、突発湧水を防ぐための水抜きも兼ねています。

２）地質が不安定な区間では対策を実施しながら掘削

・地質が不安定な区間は泥岩と凝灰岩が互層の状態
・地質を確認しながら慎重に工事を進め、地質が不安定な区間ではロックボルトの本数を増やすなど補強工法を行いながら掘削。

３）低土かぶり区間では対策を実施しながら掘削

・トンネル北側に２箇所ある土かぶりが最小で７ｍの区間では、地表面の沈下等を防止するため対策を実施しながら掘削。